



尾道灯りまつり 尾道のあちこちに 灯りがともされ とくにお寺の広場に灯されている
情景は素晴らしく 心をおちつかせ 有り難くさえ感じられる

大洋船具(株) 川辺 和洋

■第12回 通常総会	P2	■優良申告法人表敬	P8
■令和4年度表彰	P2~P3	■広報委員長・青年部会長 就任あいさつ	P8
■役員紹介	P3	■社長に聞く	P9
■新署長着任あいさつ	P4	■税のコーナー	P10~P11
■新署長への表敬訪問	P4	■研修会「失われた風景」	P12
■第17回法人会女性フォーラム愛媛大会	P5	■女性部会 7月例会	P12
■青年部会 財政教育活動	P6	■新会員ご紹介	P13
■令和5年度 租税教室	P7	■行事予定	P13
		■編集後記	P13

公益社団法人 尾道法人会 第12回 通常総会



来賓挨拶に移り、山田尾道税務署長より納税への協力、租税教育活動などの協力に対し感謝が述べられ総会を閉会しました。閉会後、新たに選任された理事により第2回理事会が開催され、高橋会長をはじめ各副会長・常任理事の互選が行われました。



通常総会を6月7日(水)に尾道国際ホテルにおいて100名を超える来賓と会員で盛大に開催しました。冒頭、高橋会長から会員の皆さんに、平素の活動に対する協力に対して感謝を述べられ、「5月からはコロナも5類相当に引き下げられ、本会の活動もほぼ制約なしで行えるようになりました。本年は尾道法人会設立70周年となります。コロナ禍で、やりたくても出来なかった、鬱積した気持ちを弾き飛ばすような活発な事業を展開していきたいと思います」と話されました。続いて議事に移り、令和4年度の決算報告が満場一致で承認され、新理事1名を含む理事42名と監事2名の役員選任案が承認され、令和5年度事業報告、令和5年度事業計画・収支予算が報告されました。

総会終了後、各種表彰に移り、法人会活動に対して顕著な功績をあげられた会員、支部に対して高橋会長より表彰状と記念品が授与された。今年は、役員改選の年でもあり永きにわたり当会の運営にご尽力いただいた、退任される3名の方々に感謝状が贈られました。

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,779,707	10,326,935	△ 2,547,228
前払金	160,800	112,800	48,000
仮払金		14,781	△ 14,781
流動資産合計	7,940,507	10,454,516	△ 2,514,009
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,236,350	1,039,550	196,800
記念事業積立資産	3,000,000	3,000,000	0
特定資産合計	4,236,350	4,039,550	196,800
(3) その他固定資産			
存留物品	99,317	184,618	△ 85,301
電話加入権	172,790	172,790	0
その他の固定資産合計	272,107	357,408	△ 85,301
固定資産合計	14,508,457	14,396,958	111,499
資産合計	22,448,964	24,851,474	△ 2,402,510
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,000	0	1,000
預り金	141,340	123,938	17,402
未払法人税等	21,000	21,000	0
流動負債合計	163,340	144,938	18,402
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,236,350	1,039,550	196,800
固定負債合計	1,236,350	1,039,550	196,800
負債合計	1,399,690	1,184,488	215,202
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(2) その他一般正味財産	21,049,274	23,666,986	△ 2,617,712
一般正味財産合計	21,049,274	23,666,986	△ 2,617,712
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
正味財産合計	21,049,274	23,666,986	△ 2,617,712
負債及び正味財産合計	22,448,964	24,851,474	△ 2,402,510



常任理事
塚本 美砂子
大雄産業(株)



常任理事
亀田 茂登
カメラライン(株)

全法連功労者表彰

令和4年度

表彰

法人会の運営と発展に
多大な貢献をされた方々に、
表彰状が贈られました。
(敬称略)

役員紹介

役職名	氏 名	法人名
特別顧問	手塚 弘三	(株)啓文社
会 長	高橋 宏明	山陽工業(株)
副 会 長	安保 雅文	(株)安保商店
〃	吉田 大造	製鐵原料(株)
〃	金山 幸平	(株)松愛堂
〃	橋本 祐司	内海エンジニアリング(株)
〃	玉浦 洋明	(株)玉浦商栄社
常任理事	三宅 宏	(株)フレッシュ
〃	亀田 茂登	カメダライン(株)
〃	山田 力正	山田硝子(株)
〃	松下 雅人	(株)リビンス藤井
〃	杵谷 正樹	(株)純正食品マルシマ
〃	鍛冶川立章	(有)朝日屋
〃	村上 泰史	(有)ファインテック
〃	赤坂 雅士	(株)赤坂ボーリング
〃	兼田 敏郎	(有)ラ・ココット
〃	中田 喜直	(有)ナカタ
〃	坂上 栄樹	(有)坂上建設
〃(青年部会)	高橋 武也	(有)タカハシ自動車サービス
〃(女性部会)	塚本美砂子	大雄産業(株)
理 事	阿形 淳一	日工(株)
〃	山本 修	(株)山石
〃	青木 透	青木プロパン(株)
〃	宇根本 茂	(有)大丸日本料理場

役職名	氏 名	法人名
理 事	黒瀬 真利	(株)黒瀬建設
〃	中川 淳	中川電業(株)
〃	長澤 宏昭	瀬戸田燃料(株)
〃	宮地 宏明	宮地ナショナル(株)
〃	村上 威	村上溶材(株)
〃	今岡 久子	今岡製菓(株)
〃	円福寺雅之	(株)円福寺
〃	半田 洋行	(有)オーエ食品
〃	寺本 吉孝	(株)寺本鐵工所
〃	前田 佳宏	東亜工業(株)
〃	奥本 浩之	(株)オクモト
〃	砂田 佳月	(有)砂田食品
〃	藤原 唯恭	藤原茶舗(有)
〃	溝口 義揮	宇治園製茶(株)
〃	矢崎 宏明	矢崎建設(株)
〃	高垣 洋美	高垣デンキ産業(株)
〃	手塚 雄三	広島県教科用図書販売(株)
〃	光元 信能	(農)世羅幸水農園
〃	池田 憲泰	(株)鉄道広告
監 事	池田 達美	(株)鉄道広告
〃	今岡 寛信	今岡製菓(株)

☆…新任

☆

地区名		重井地区		90%維持賞		感謝状		尾道法人会会長表彰		広島県連会長表彰																											
副会	長	橋本	祐司	内海エンジニアリング(株)	研修委員	岡野	計臣	(有)かどや保険事務所	女性部会研修委員長	二宮	恵	(有)備後レポート社	因島支部地区委員	星野	光男	(有)ホシノ	女性部会	中本喜美子	(社)愛和会	青年部会拡大委員長	佐藤	敏章	(株)佐藤工務店	副会	長	鍛冶川	孝雄	(有)朝日屋	理事	事	上野	幸子	(有)創和	理事	事	土山八重子	(農)あかとんぼ

尾道税務署 新署長着任あいさつ



尾道税務署
しらuchi かずのり
署長 白土 和則氏

本年7月の定期人事異動により、東京国税局調査第一部特別国税調査官から尾道税務署長として参りました白土でございます。

着任に当たり、公益社団法人尾道法人会の皆様に一言御挨拶を申し上げます。

尾道税務署での勤務は初めてとなりますが、管内には「坂・文学・映画の街」など様々な表情を持つ歴史情緒あふれる尾道市内、瀬戸内海の多島美を誇り、しまなみ海道や名産のレモンをはじめとする柑橘類の宝庫でもある島嶼部、幻想的な花畑や、甘い果物、新鮮な野菜など農産物の一大生産地である世羅町と様々な情景があり、当税務署で勤務できる機会をいただいたことを、大変うれしく思っております。

貴法人会の皆様方には、平素から法人会活動を通じて、税務行政の円滑な運営につきまして、格別の御理解と御協力を賜っておりますことを、この紙上をお借りして厚くお礼を申し上げます。

また、貴法人会におかれましては、税のオピニオンリーダーとして、税知識の啓発、経営者支援、社会貢献活動など、様々な活動を通じ、納税意識の向上と企業及び社会の健全な発展に貢献され、青年部会及び女性部会の活動も盛んに行われるなど、広島県の単位会の中でもトップクラスの活動状況であるとお聞きしております。

こうした活発な法人会活動を築き上げられましたのも、高橋会長をはじめ歴代の役員の方々の優れた指導力の下、会員の皆様方が一丸となつて御尽力された賜物であると、深く敬意を表する次第でございます。

さて、近年、社会全体にデジタル・トランスフォーメーション(DX)という言葉が浸透し、多くの企業でこれまでに以上デジタル化が進展している傾向にあります。

国税当局におきましては、急速に進む経済社会のデジタル化に対応して、税務手続きや業務の在り方を抜本的に見直すことにより、納税者の皆様の利便性の向上と、適正公平な課税を実現するための「税務行政のデジタル・トランスフォーメーション」に取り組んでいくところです。

貴法人会の皆様方には、引き続き、ご自宅からのe-Taxやキャッシュレス納付の利用、そしてその基盤となるマイナンバーカードの活用につきまして、一層の御理解と御協力を賜りますようお願いいたします。

また、本年10月から実施の消費税のインボイス制度につきましては、これまで消費税の納税義務のなかった免税事業者を含む多くの事業者の方に、様々な対応が必要となつてまいります。

制度実施前におきましては、着実な制度の周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んで参りましたが、制度実施後も、初回申告を見据えた指導や丁寧な相談対応など、事業者の皆様が制度の内容を十分理解し、自らが適正な申告・納付を行っていただけるよう、制度定着に向けたきめ細かい対応を行って参ります。

これらの税務行政の円滑な執行には、納税者の皆様の税に対する御理解と御協力が不可欠であり、税務行政の良き理解者としての貴法人会の皆様方のお力添えが、私どもにとりまして大変心強いものであります。今後とも税務行政の円滑な運営になお一層の御尽力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴法人会の益々の御発展と、会員各社の御繁栄並びに会員の皆様方の御健勝を心から祈念いたしまして、着任の御挨拶とさせていただきます。

新署長への表敬訪問

8月4日(金)、7月の人事異動で尾道税務署へ着任された白土和則署長を高橋会長、安保・吉田・橋本・玉浦各副会長、塚本女性部会長で表敬訪問を行いました。

白土署長は東京局との人事交流での異動で初めての広島局管内での勤務となります。出身地は福岡ということで、実家に帰るのは近くなりましたと話されました。

尾道が赴任地となり自転車も持ち込まれたとのこと、しまなみ海道に代表される自転車道や、マラソンもされるとのこと、役員とお勧めの場所や季節など大いに盛り上がった表敬訪問となりました。

会長より各支部も活発に事業を行っている中で、任期中に尾道税務署管内の多くの場所に出向いて地域の様子や会員企業の様子も見てもらいたいと話し、署長も休日も含め色々な所へ出向いていきたいと応じられました。



第17回 法人会全国女性フォーラム愛媛大会

4月13日(木)、第17回法人会全国女性フォーラム愛媛大会が「愛(え)顔咲くマドンナたちの新時代」とともに拓こう 媛(ひめ)の国から」のスローガンのもと松山市アイテムえひめで開催されました。次年度開催地である広島として、県内16法人会より86名のPR隊を組み、尾道からも9名で参加してきました。塚本部長、高垣副部長は前日の水曜日から現地入りして、PR隊の入退場の導線、立ち位置、各自の役割分担など細部にわたる打合わせを行いました。



大会当日も受け付け開始の午前10時前より、自前のカープユニフォームで1900名の来場者を迎えて「来年は広島でお待ちしています」と横断幕とのぼりで全国からの来場者にPR活動を行いました。この度の大会参加は来年に向けた視察も兼ねていますので、PRの合間に来年、尾道が担当する絵はがきコンクール展示や物産展の運営を視察しました。

記念講演会では夏井いつき氏の句会ライブが開催され、俳句のコツをテレビでおなじみの軽妙な語り口でされ「OK!」のお題で持ち時間5分で作句を行いました。集まった1500句全てに目を通して、特選に選ばれた3句はどれも初心者が作ったとは思えない素晴らしい句でした。

大会も終盤に入り、いよいよ次回開催地、広島のPRタイムです。カープ球団のご厚意により会場の大規模モニターには今シーズン、マツダスタジアムで使用する「それ行けカープ」のビデオが流れ、球団マスコットのスライリーを先頭に真っ赤なカープユニフォームを着てのパフォーマンスを行いました。

多くの来場者の方々から「来年広島でお会いしましょう」とお声がけいただき、収穫の多い大会参加となりました。



青年部会 財政教育活動

3 度目となる財政教育の授業を5月30日(火)、尾道市立土堂小学校で行いました。

実施にあたり、事前に児童に対して将来「土堂村」をどのようなまちにしたいですか? 様々な課題に対してどのような対策をすれば、もつと住みよいまちになると思いますか? と記述式でアンケートを実施し、学校側にどのような校外学習をしているのか等の聞き取りを行いました。

授業では、まず税の歴史や種類と学校や道路など生活に欠かせないモノに使われていることを説明し「土堂村の予算を作ってみよう!」と題して班で話し合いました。

土堂小学校区を1000人が住む「土堂村」として100万円の税収を何に使うのかを4名から5名の班でまとめて発表するという形で行いました。

発表では、班では色々な意見が出て予算が100万円を超えて、村人から追加でお金を集めようとなりそうになったが、将来のことを思って追加でお金を集めても、取りすぎたら今いる人が楽しくない。村を出て行ってしまうかもしれないとなり、予算を削るなどしたことを各班が発表しました。



特徴的だったのは、現在は仮校舎で多くの児童がスクールバスでの通学となっているため、千光寺道の道路拡張が必要と思っていることと、全ての班が予算に入れた「YouTube」で地域の魅力を発信する「だったか」と思います。

もう一つ特徴的であったのが、高齢者対策への予算を入れた班が少なかったことがあります。講師を務めた部会員から「もう少しおじいさん、おばあさんへの予算があってもいいんじゃない?」と投げかけたところ「お年寄りには元気」という明確な返事がありました。続けて「あなたのお爺さんは何歳?」と聞くと、65歳!とあり、部会員をはじめご臨席いただいていた税務署長、取材していたNHK職員も思わず笑ってしまいました。

まとめとして、一つの予算を作ることは難しかったと思います。意見が違ふことは当たり前で、誰が合っている、間違えているではなく、意見を一つにまとめることが大切で、みんなで決めたことはみんなで守っていくことが大切です。と伝え授業を終えました。

終了後に児童の感想として「これからは税金がどう使われているか注目していきたい」という感想をもらい有意義な授業となったと思います。

事業実施にあたり、多くの皆様のご協力をいただきました。改めて感謝いたします。

この度の授業は6年生が2クラスということで、1限(45分)の授業を2時限×2回ということで、準備も当日も大変でしたが、来年度以降も1年度1学校では実施していけるよう計画していきます。



【令和5年度 租税教室開催一覧表】

学 校 名	開催日	児童数	担当部員
尾道市立因北小学校	4月26日	43	星野 光男
尾道市立因島南小学校	4月28日	61	星野 光男
尾道市立山波小学校	5月 9日	41	佐藤 敏章
尾道市立土堂小学校	5月30日	56	佐藤 敏章 榎原 勝泰 池田 憲
世羅町立せらにし小学校	5月30日	17	井上 陽光 平川 竜也
尾道市立向東小学校	6月 2日	63	柿本 和彦
尾道市立瀬戸田小学校	6月 6日	59	星野 光男
世羅町立世羅小学校	6月 9日	51	栗原 孝二
尾道市立美木原小学校	6月12日	26	高橋 武也
尾道市立吉和小学校	6月23日	35	山本 浩矢
尾道市立重井小学校	6月28日	13	佐々木智朗
尾道市立御調西小学校	7月 7日	9	佐々木智朗
尾道市立栗原小学校	7月13日	100	高橋 武也 佐藤 敏章 池田 憲
尾道市立長江小学校	7月14日	20	宇根本 茂
尾道市立高須小学校	7月18日	139	高橋 武也 榎原 勝 池田 憲 佐藤 敏章
世羅町立甲山小学校	9月11日	21	宮田 隆彦
合 計	754名(15校実施)		

令和五年度 租税教室

新型コロナウイルス感染対策に翻弄された租税教室も5月8日の5類への移行後も感染対策を取りながら開催を続けています。

従来3学期の開催が大半を占めていましたが、カリキュラムの変更で1学期開催が増えてきています。それにより女性部会が主催する「税に関する絵はがきコンクール」の応募用紙を授業開催時に配布でき、税について学んだ後に絵はがきを描くことが出来ると先生方にも喜んでいただいています。

今年度の実施校で、尾道税務署管内で児童数1位と2位の尾道市立栗原小学校と高須小学校での開催

が大きなトピックスと言えます。栗原小学校は毎年開催をしていましたが、高須小学校に関しては児童数が多すぎて、特にコロナ禍以降は開催できずにいました。

今年度は、児童を一堂に会しての開催が出来ないため、各教室での同時開催としました。

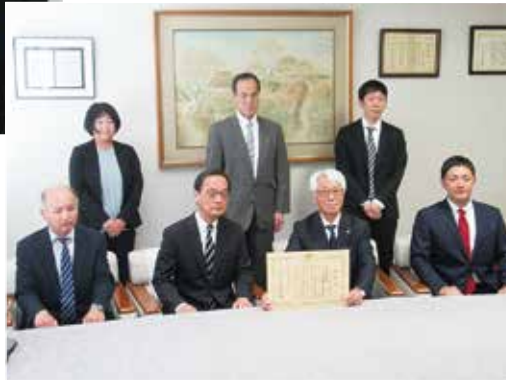
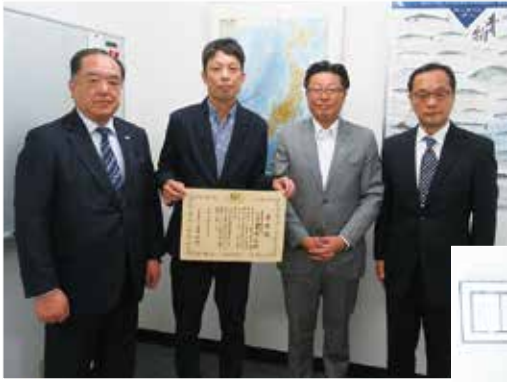
青年部会が作製したオリジナルのパワーポイントを使って45分という限られた時間の中で、税を通じた助け合いの大切さを児童に伝えることが出来たのではないかと思います。



優良申告法人表敬

本会会員の山陽工業(株)と尾道塩干(株)に対し、尾道税務署長より優良申告法人に送られる表敬状が授与されました。

この表敬状は、申告納税制度の趣旨に即した適正な申告と納税を継続し、他の納税者の規範としてふさわしいと認められる優良申告法人へ送られるものです。誠にありがとうございます。



広報委員長 あいさつ



広報委員長
鍛治川 立章

今期より広報委員長に就任いたしました。歴代委員長や委員会メンバーの方々が作り上げてこられた歴史ある広報誌。

地域の特性を活かした特集記事や活動報告はもとより、尾道税務署の皆さんと連携した税に関する情報発信、受託保険会社三社と連携した福利厚生制度のご案内など一層の誌面の充実を心掛け、会員の皆さまに法人会の魅力を伝えられるよう委員会一同努力してまいります。引き続きご支援・ご協力をお願いいたします。



青年部会長 あいさつ



青年部会長
高橋 武也

本年度より鍛治川前部会長からバトンタッチを受けました高橋武也と申します。青年部会に加入して、はや10年が経ち、48歳になりました。

青年部会の活動としては主に管内の小学6年生を対象に「租税教室」を実施しております。「租税教室」は青年部会にとつて言うよりは、法人会にとつて大きな活動の柱だと思っています。部会員それぞれが工夫しながら、楽しく授業が出来るようにブラッシュアップを重ねてきました。しかし現状では青年部会OBの方のお力も借りながら何とか依頼を受けた学校すべてで実施できている状況です。喫緊の課題としては世代交代を図るべく、30代から40代のメンバー増強が急務となっております。

青年部会の世代交代が進まなければ長い目で見たときに、尾道法人会全体の世代交代も進まなくなるのではないかと危惧しております。どうか、青年部会の活動に皆様のご理解をいただき、メンバー拡大に向けたお力添えをお願いしたいと思います。

また、今年は全国青年の集い山形大会で広島局連(中国地方)を代表して租税教育活動のプレゼンテーションを行う予定です。すでに今年5月に土堂小学校で「財政教室」を開催し準備を進めております。良い報告が出来るように部会員一同頑張りたいと思います。法人会活動を頑張りつつ、社業でも社会貢献出来るように今後も努めてまいります。

2年間どうぞ宜しくお願い致します。



社長に聞く

Vol.154

NPO法人工房尾道帆布

理事長 島田 美鈴さん

かつて海上交通の要衝で北前船の寄港地だった尾道では、帆布が盛んに織られていました。70年前には尾道市内だけでも帆布工場が10社ほどありました。その工場も今では市内で1社のみ。港町尾道の歴史を伝える帆布に新しい生命を吹き込み、一つひとつ大切に丁寧に作られたバッグや小物として甦らせたNPO法人工房尾道帆布は今年6月に法人設立20周年を迎えられました。理事長の島田美鈴さんにお話を伺いました。

「設立20周年を迎えて」

当時、広島県中小企業家同友会尾道支部女性部に所属していた木織さんが尾道に唯一残る帆布工場を知り、「なにかつくろうよ」と帆布を使った服飾小物の製作を始めたのが1999年。

ミシン1台からのスタートしとにかく必死に作り、商店街の3店舗に委託販売協力してもらい北前船のシルエットをモデルにしたデザインのタグを作り売り出したことから工房尾道帆布のブランドの歩みが始まりました。

ちょうどその頃旅行で尾道を訪れていた大学生と話しがはずみアートイベント「尾道帆布展」の開催につながります。山手の民家に泊まりこみ、廃校になった小学校をアトリエにして1ヶ月間作品制作し、一般公開する展示は単に帆布の普及を目的とするだけでなく全国の美大生の作品発表の場として大きな意味を持つイベントになりました。市内の商店街や島の廃校、海辺の倉庫など会場を転々としながら、2年に1度のイベントとして活動を支援してこれましたがコロナの影響もあり現在は中断していて、ぜひこのイベントを復活させたいと島田理事長はおつ

しゃっていました。

2002年4月に商店街内の一角にこぢんまりとした6坪の店内に作業スペースと陳列棚を設置した店舗を構え、2003年6月により地域に貢献できる団体を目指しNPO法人を設立しました。2004年に現在の店舗に引越しをされ、販売スペースの充実はもちろん、作業場の拡大、工場で実際に使っていた織りの道具などを展示する資料室を設け、2階にはギャラリーとして一般利用してもらえるスペースもあります。

「設立時の気持ちを忘れず続けよう」

島田さんはもともと初代理事長の木織さんがされていた尾道短大(現尾道大学)の学食で働かれました。その後ケープタウンにうつり、木織さんが尾道帆布を始められた当初はお店が終わって手伝いをされていたのが、NPO法人設立後、本格的に携わるようになりました。高校の時は家政科で被服の授業は苦手だったそうですがミシンは好きで、お子さんが小さい時にはよく服を縫ったりされていたそうです。帆布の扱いは働きながら覚えていったそうです。

2代目理事長の田口さんの後をうけ、2019年6月に理事長に就任されました。

請われるまま理事長を引き受けたものの、経営のやり方もわからない何から始めればと動き始めた矢先にコロナ禍が。街には観光客の姿がなくなり、土堂のお店に来るお客様もほとんどいなくなりました。事業を継続し雇用を維持するために経費削減にはじまり色々と頭を悩まされた中、スタッフの方からECサイトをもっと活用

したりSNSなどを使って帆布のことや尾道のことを発信しようと色々アイデアが出てそれが一つの光明になったそうです。帆布でつくったマスク、お弁当のテイクアウト用のバッグやエコバッグ、いままでないアウトドア向けの商品の開発。コロナ禍の外出自粛のなか、家の大掃除をされたお客様から以前買った帆布の商品が出てきたのでリペアできないかと依頼が入ることもあったそうです。

「MADE IN 尾道へのこだわり」

学生であつたり地域であつたり、尾道のまちを巻き込んで尾道の帆布を認知してもらい、興味を持ってもらうことからにはじまった工房尾道帆布。時代にあわせてオンラインショップの運営や百貨店や土産物店などの販売もある中、ここにしかないものを尾道にきて買ってもらうことを基本に活動されています。帆布の魅力を保ちたいスタッフの思いと、最後の1社になっても実直に高い品質の帆布を作り続ける帆布工場の思い、使い込むほどに味わいが出る帆布の魅力を楽しむお客様の愛情が「工房尾道帆布」のブランドを作ってきたのだといわれています。材料費の高騰やミシン離れで縫製を手伝ってもらうスタッフの確保に苦労することなど課題は様々あるなかでも、帆布の商品を手にとって使い込んで楽しんでいただけるお客様の笑顔のためにいい商品を作りたい。20周年を迎えた今、次の時代に向けて改めて設立したときの気持ちを忘れずにみんなで頑張っていきたいと話される島田理事長。そこには帆布に対する愛情と熱意がありました。

(鍛冶川 立章)

キャッシュレス納付の一覧表

国 税

	キャッシュレス納付の種類	対象税目※1	詳しい情報
e-Tax	ダイレクト納付 (e-Taxによる口座振替)	全税目	 国税庁HP 納税に関する 総案内
	インターネットバンキングによる納付	全税目	
	振替納税	申告所得税及び復興特別所得税、消費税及び地方消費税(個人の方のみ)	
	クレジットカード納付・スマホアプリ納付	全税目	

※1 一部の手續において、ご利用できない税目があります。
詳しくは、国税庁ホームページをご確認ください。

地 方 税

	キャッシュレス納付の種類	対象税目	詳しい情報
eLTAX	スマホ決済アプリ	eLマーク  の付いた納付書がある税目 例：固定資産税、都市計画税、自動車税・軽自動車税(種別割)、 その他税目 ※2	 地方税お支払サイト
	ダイレクト納付 インターネットバンキング クレジットカード納付	・法人都道府県民税 ・法人事業税 ・特別法人事業税(地方法人特別税) ・法人市町村民税 ・事業所税 ・個人住民税(特別徴収分・退職所得に係る納入申告) ・都道府県民税(利子割・配当割・株式等譲渡所得割) ※3 ・地方たばこ税 ・入湯税 ・ゴルフ場利用税 ・宿泊税	 eLTAX地方税 ポータルシステム

※2 対象となる税目は、都道府県・市区町村により異なります。

※3 令和5年10月16日より取扱が開始されます。

eLTAXの他、多くの都道府県・市区町村で口座振替・スマホ決済アプリ等によるキャッシュレス納付が導入されています。

詳しくは、各都道府県・市区町村にお問い合わせください。



国税庁 e-Tax キャラクター イータ君

令和6年4月から

国税のダイレクト納付 (e-Taxによる口座振替)が ますます便利になります！

申告データ送信に合わせて、口座引落としによる納付を
あらかじめ設定することができるようになります。

国税の納付手続は
こちらから



令和5年4月から

地方税のお支払いが 簡単・便利になりました！

納付書に「eLマーク」があれば、地方税お支払サイトや
スマホ決済アプリが利用できます。

※「eL-QR」(QRコード)、「eL番号」(納付書番号)の
いずれかの記載があれば利用できます。

地方税の納付手続は
こちらから



第12回通常総会 研修会

『失われた風景』

〈講師〉(株)尾道新聞社 記者 林良司氏



第12回通常総会(2～3ページ)終了後、(株)尾道新聞社記者の林良司氏をお迎えして「失われた風景」と題して研修会を開催しました。今では見ることの出来ない尾道の風景を、当時の観光絵葉書や個人所蔵の写真で紹介いただきました。

林氏は尾道新聞の紙面はもちろん、本会の広報誌へも度々、寄稿いただいております。研修会参加者も興味を持って聴講されていました。

自分の知っている尾道の景色も歴史の変遷の中で大きく変わったのだと改めて感じました。住吉神社界隈も昭和44年の海岸区画整備事業で住吉神社も海向きから東向きに変わり、東側にあった立派な雁木も姿が無くなり、現在の姿となっています。

それ以前も、戦争最末期に行われた強制建物疎開により失われた、浄土寺下にあった煙突や商家の土蔵など私たちの知らない風景も興味深いものでした。

山陽鉄道の敷設や国道2号線、尾道大橋の完成など時代と共に変わる尾道の風景ですが、生きている町、立ち止まることなく変化し続けている町だからこそ、多くの人に愛される魅力的な町であり続けるのかと感じました。



女性部会 7月例会

7月14日(金)、尾道商工会議所ビル301号室において、せいのかメラ店 清野浩也氏をお迎えして「スマホで写真を撮りましょう」を題して7月例会を開催しました。

スマートフォンで料理や身近な人と写真を撮ったりSNSで送ることが当たり前となり、誰でもそれなりのものは撮ることは出来ますが、少しのヒントでよりセンスの良い写真になる、そんな例会となりました。

先ず講師から、光を意識して、外からの光や被写体に対して白い紙で光を当てることでより引き立ちますと話され、部会員が各々のスマホで紙で光を当てた写真と、そうでないものを見比べました。また、カフェなどであれば、その場の雰囲気を活かしたり、あえてシンプルな背景にして被写体自体を活かすなど、同じものを撮っても感じが大きく変わると感じました。



撮った写真についても、簡単に余分な部分をカットしたり、明るさや色調整を行うことで見える感じが大きく変わることを教わりました。普段スマホを使っている、使っていない機能も多く教わり、中盤からは個別相談会状態となりました。普段使っている、どうやってやるのか解らない。解らないことをどう伝えて良いか解らない。スマホの疑問を部会員の皆さんがこんなに持っていたのかと驚かされた例会となりました。

新会員ご紹介

令和5年9月1日現在／会員数1,677社

支 部	法 人 名	所 在 地	業 種
向 島	建若里工業	尾道市向島町12101-29	建築業

行事予定

月	日	曜 日	行 事 名	場 所
10月	1	日	因島支部 視察研修	庄原市高野他
	3	火	決算法人説明会・新設法人説明会	ベイトウン尾道
	4	水	第15回「税に関する絵はがきコンクール」審査会	尾道商工会議所301号室
	12	木	女性部会 視察研修	東広島市西条他
	16	月	御調支部 税務研修会	尾道ふれあいの里
	18	水	第39回全国大会(群馬大会)	高崎芸術劇場・ホテルメトロポリタン高崎(高崎市)
	20	金	向島支部 税務研修会	尾道しまなみ商工会 本所
	26	木	広島国税局長講演会	福山ニューキャッスルホテル
			第20回女性フォーラム実行委員会	ホテルグランヴィア広島
	30	月	税務署関係団体連絡協議会	尾道商工会議所301号室
11月	31	火	生口支部 税務研修会	尾道しまなみ商工会 瀬戸田支所
	7	火	納税表彰式	尾道税務署
	9	木	第36回青年の集い(山形大会)	やまぎん県民ホール
	10	金		ホテルメトロポリタン山形(山形市)
	15	水	文化講演会	しまなみ交流館
			広島県青年の集い第3回実行委員会	広島大同生命ビル会議室
	21	火	第21回女性フォーラム実行委員会	ホテルグランヴィア広島
12月	25	土	第15回「税に関する絵はがきコンクール」表彰式	尾道商業会議所記念館
	6	水	女連協「税に関する絵はがきコンクール」審査会	二葉
	13	水	事務局全体会議	リーガロイヤルホテル広島
	22	金	第22回女性フォーラム実行委員会	ホテルグランヴィア広島

※令和5年9月19日現在の予定につき、日程等変更となる場合がございます。

編集後記

「ツイッター」が「X」に変わりましたね。まだ慣れないですし、一般的には「ツイッター」と言っている人も多いかと思います。イーロン・マスクの考えることは良くわからないですが、どうやらかなりの変人のようです。世界一のお金持ちにまなった人の考えることは私のような凡人には理解できないのだと思います。

考えてみると、現代における重要なインフラをイーロン・マスク個人に押さえられつつあるのは怖いことだと最近思うことがあります。まず「X(SNS)」で情報を、「テスラ」で移動手段を、そして「スペースX」で通信を。

「スペースX」は何となく「ロケットの会社」程度の印象しかないかも知れませんが、「スターリンク」という衛星を地球上空に数千機も張り巡らせ、どこにいても通信ができる環境を作っています。ロシアに通信インフラを破壊されたウクライナ軍に無償でスターリンクの通信網を提供しており、この度の戦争ではウクライナにとって重要な通信手段となつていくようです。しかしここに来て「いつまでもタダという訳にはいかない」とアメリカ政府に対して費用を請求しているとの報道もあります。

恐るべし商人イーロン・マスクです。いつか、携帯の基地局なしでどんな田舎にいても衛星経由で携帯電話が通じる時が来るのかもしれない。

(T・T)

事前予約制

尾道税務署からのお知らせ

インボイス制度説明会・登録要否相談会のご案内

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が始まります。税務署において、説明会・相談会（無料）を開催していますので、是非ご参加ください。

・「制度について知りたい」という方…インボイス制度説明会

・インボイス発行事業者の登録の要否を検討されている免税事業者の方…登録要否相談会
なお、インボイス発行事業者の登録をするかは、任意です。

インボイス制度説明会 （導入編・基礎編）

消費税の基本的な仕組みやインボイス制度の概要等について説明します。

（令和5年10月2日現在）

開催日	開催時間	定員	開催場所
令和5年10月24日(火)	14:00~15:00(60分)	20名	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)
令和5年11月21日(火)	14:00~15:00(60分)	20名	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)
令和5年12月12日(火)	14:00~15:00(60分)	20名	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)

登録要否相談会

個別に事業実態をお伺いしながら、それぞれの実態に応じて登録の考え方等をご案内します。

（令和5年10月2日現在）

開催日	開催時間	開催場所
令和5年10月24日(火)	15:00~16:00(60分)	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)
令和5年11月21日(火)	15:00~16:00(60分)	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)
令和5年12月12日(火)	15:00~16:00(60分)	尾道税務署 3階会議室 (尾道市古浜町27番18号)

※ 税務署の総合窓口又は電話により事前の予約をお願いします。

お問合せ先（事前予約先）

〒722-8505

尾道市古浜町27番18号

尾道税務署 法人課税第1部門

電話0848-22-2174（直通）

説明会開催日程等の最新情報は、こちらをご覧ください（広島国税局ホームページ「税に関する情報」）。



YouTube 国税庁動画チャンネルでは、インボイス制度説明会と同様の内容について、無料動画を公開しています。

